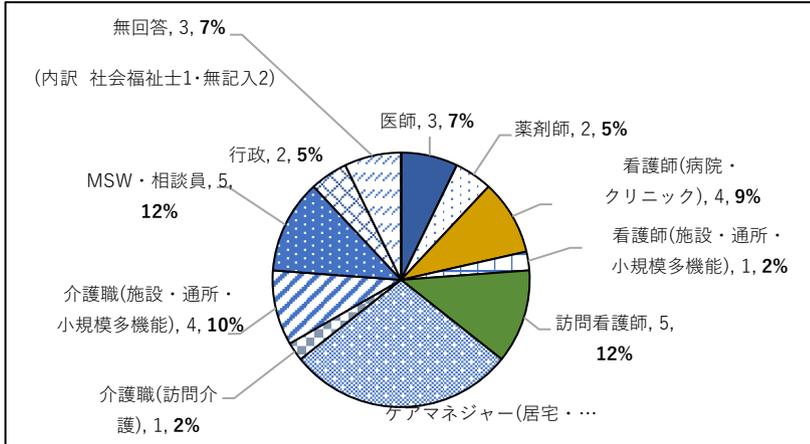


令和3年度 第3回いいせんネット研修会アンケート結果

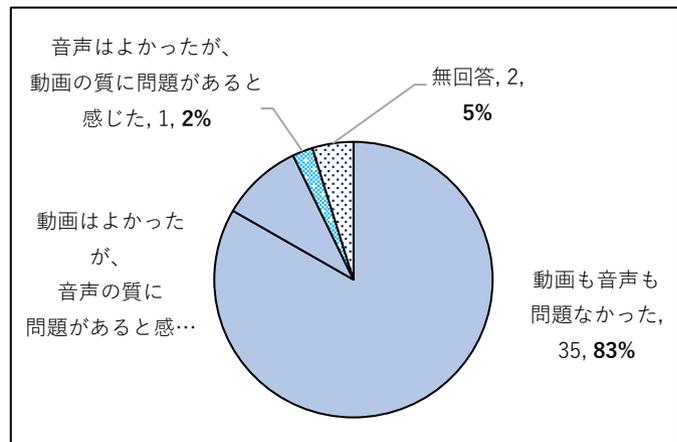
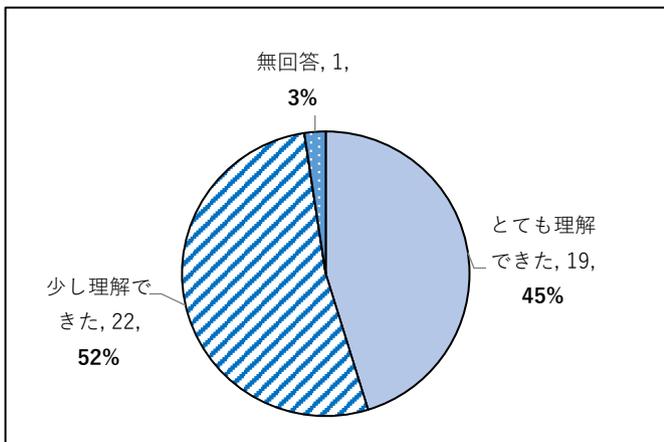
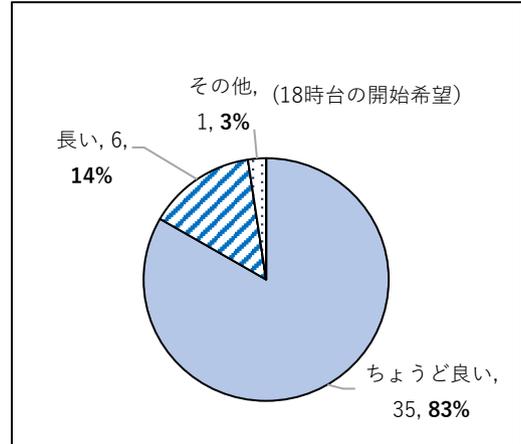
日時：令和4年2月10日(木) 19:00～20:30

回答率：61.8% (42人/68人中)

1. 職種について



2. 研修会の時間について



4. 本日の研修内容について、ご意見等があればお聞かせください。

1	今回も実践をまじえた素敵な研修でした。特にスライド20の言葉は身につまされました。自分自身や親のことも考えながら聞かせて頂きました。相談員として「代弁者」としてその人と生きてきた歴史によりそっていきたいと思います。
2	コロナ禍で集団で話し合う事に制限のある中でも、1対1でも情報収集し、チームで共有する事が重要だし、そこに支援者の意見を入れない事も重要と感じました。
3	今の現状について考えさせられました。ふりかえりを行ってみたいと思います。
4	とてもよい内容でした。
5	いろんな研修に参加していますが、実例もあり、わかりやすかったです。
6	実例を基にした演習内容で参考になりました。
7	ご本人との意思疎通が困難な場合に思いをくみとるのが大変だなあと日々感じています。少しの言葉や態度でも、それが感じられるよう仕事をしていきたいと思っています。
8	その方の気持ちに寄り添い、その都度タイミングをみて、意思の確認が必要であることが分かった。当事業所でも、意思確認の為の周知や聴き取りの為の準備をしていこうと思います。ありがとうございました。
9	院内外の多職種間でのACPに関しての情報が聞きたかった。
10	講師の江口様の今まで取り組まれたことがまとめられており、理解しやすかったです。患者さんやご家族と面会する際、仕事としてだと支援者側の考え方でできてしまう可能性がある。仕事着を脱いで1人の人として相手の方とお話した方が良いように感じた。その方の立場は理解できないかも知れない・・・という点は現在ケアマネとして働いていてもそのように感じる。だから少しでもその方の話をきくことが大切だと思いました。
11	ACPについてはいつもご家族様との話し合いを持った方がよいいつも思っていますがなかなか始めるきっかけがなく、又、コロナ感染症のために、ご家族様とも長い時間、接することがきかないのでコロナの終息が見えたら始めたいと思います。本日の研修会は内容がとても深かったです。内容を見直しつつ勉強したいと思います。
12	事例の中で『「その人の気がかり」より「私たちの気がかり」を聴いていなかったのかな』というフレーズがあり「そうかもしれない」と思いました。どこか自分達の価値観でその人にアドバイスをしがちなかなと思います。そういう自分達の傾向を頭に置きながら患者さんの思いやご家族の思いを受けとめられるようにしたいと思っています。

13	1対1で向き合えるよう時間的余裕、気持ちの余裕が持てるようになり、患者さんのサインをキャッチしたら「今日はこの人としっかり話そう」というその日の自分なりの小さな目標ができるよう業務全般の進め方も大切になってくるかなと思いました。
14	「いい専門家とは、自分の困難に対して一緒に考えてくれる専門家」ケアのプロが他のプロとは違うのは、自分の仕事の専門性に、しばしば疑い、ためらう・・・利用者様、それぞれの個性、生き方、考え方に向き合い、仕事をしていると、迷い、悩む事もあります。何が正解ではなく、寄り添い続けること、思いに共感し、その時まで共にいる、伴走者である大切さ、学びました。大変勉強になりました。ありがとうございました。
15	ACPとそれぞれの業種との関わり方を例を通して話していただき、分かりやすかった。
16	勉強する良い機会でした。
17	ACPを病状の変化に伴い見直して、医療機関や介護施設、在宅医師や看護師に情報が繋がるように患者の細やかな生活状況と共に書き留めておく事が必要だと感じました。
18	内容が詳しくとても良かったです。分かりやすかったです。
19	限られた時間内にたくさん大切なポイントやメッセージをご講演して頂き、本当にありがとうございました。日々、実感していることや、思ってもなかなか言語化出来ていないことを言語化して分かりやすく伝えて頂き、共感の連続でした。この学びを日々の活動に生かして、組織として、もっとACPに対する認識が高まり、患者さんご家族の意思決定支援に繋がられるよう努力していきたいと思います。
20	とても意味深いものでした。内容がたくさんありすぎて混乱もありました。

5. 今後、開催して欲しい研修などがあればお聞かせください。

1	今後身よりのない方、家族関係が希薄な方ふえると思います。具体的なケースを交えた支援報告やあり方を聞きたいです。
2	このような時代には開催がなかなか難しいですが、やはり事例を通して実感することも多いので、グループワーク等の研修がもっとできるようになればいいと思います。
3	ACPグループワーク
4	身寄りのない方の保証人（入院時）問題。身寄りのない方の医療説明をだれが担うのか。
5	介護保険や介護制度に特化した内容、もしくはそれらと他業種との関わりに関する内容。
6	ACPに関するコミュニケーションの実際
7	意思決定支援の演習、事例検討会